

◎ 知ってみたい 山梨

ふるさと倶楽部の会員は、ほとんど他県からの移住者です。このコーナーでは「へえー！」「そうなんだ！」とおもうような特色ある山梨の自然や文化などを紹介していきます。

★山梨の森

山梨県は周囲を急峻な山々に囲まれており、山地が約80%以上を占めています。北部には八ヶ岳、北東部には秩父山塊、南から南東部には富士山の山麓と丹沢、御坂、天子山系、西部には赤石山脈(南アルプス)、巨摩山地、身延山地などがあります。

森林は県土の約78%を占めています。山地と森林はほぼ同じ面積であり、それぞれの山地に様々な特徴をもった森林が広がっています。

江戸時代は、山林(森林)は入会権を有する村落によって管理されていました。明治維新後、1881年(M14)に山林を対象とした地租改正が行われ、大半の山林は国有林に区分されました。これを「林野官民有区分」といいます。さらに1889年(M22)、岩倉具視による国有財産の皇室財産化政策により山林は皇室財産としての御料林になりました。

林野官民有区分により、入会権に基づいた村落の林業と狩猟(山稼ぎ)は制限されることになりました。山梨県の山間部では生業としての林業や狩猟は重要であり、入会権を確固なもの



(県内に多いアカマツ林)

とするために御料地入会組合や県議会を通して入会山の払い下げ交渉を国と行っていました。入会活動が制限され、さらに殖産興業政策により山林の荒廃が進行しました。

明治時代末期になると大規模な水害が多発しました。特に1907年(M40)の水害は県下一帯に大被害を及ぼしました。続いて1910年(M43)の大水害でも甚大な被害が発生しました。このような大水害からの復興にあたり、1911年(M44)3月11日に山梨県内の御料林約164,000haが無償で下賜されました。この面積は山梨県の森林全体の3分の1に相当するものです。

現在は、入会権の管理は自治体に移行されて、121,500haの恩賜林が県有林として管理されています。昭和40年代から、従来の木材の生産を主とする林業政策から自然保護や観光利用、保健休養利用、学術利用など、多目的な山林利用に転換が行われました。

山梨県の県有林には、森林公園3か所、見本林7か所、森林文化の森12か所、学術参考林17か所が設けられています。(.....)



(風致施業されたカラマツ林)

◎ ようこそ！ ふるさと倶楽部へ 新会員をご紹介します。(敬称略)

★.....

はじめまして。この度、泉郷に定住で引越してきました。私は長坂町に実家があり36年間東京に暮らしていました。山梨に帰ってきて12年が経ちます。妻は福島県相馬市出身、山梨に来て3年です。自然や物づくりが好きで、皆さんとの出会いを楽しみにしております。八ヶ岳のいろいろ教えていただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

★.....

葛飾柴又の隣町から長坂町へ移住してきました。夫と2人暮らしです。今年5月で3年になります。家庭菜園、野草探しに興味があり楽しんでいます。夫は甲斐駒ヶ岳が大好きでいつか登ってみたいと言っています。どうぞ宜しくお願いします。



他に1月末までに2世帯が入会されました。

◎ 談話室(理科室)だより

★日野春學舎お花見の会 4月8日(火)午前11時~午後1時
今年の桜の予報は難しいですが、皆さんでお花見をしたいと思います。

日野春學舎の校庭の桜を眺めながら甘酒や味噌田楽をいただき、和やかに交流しましょう。春の芽吹きも楽しい季節です。

★楽しい家庭菜園実践編 田畑見学 4月22日(火)
午後1時30分~3時

作付けする前の、会員さんの田畑を実際に見学し、春からの家庭菜園のヒントを得ませんか。昨年の楽しい家庭菜園で助言者だった金井さんの田畑を見学し、緑肥や耕運などの仕方を学びましょう。

詳しくは3月号の行事お知らせニュースを参照して下さい。